

「 弦楽アンサンブルの調べ 」

～ 名曲とのひととき ～

出演者：関西フィルハーモニー管弦楽団 弦楽アンサンブル(12名構成)

指揮者：藤岡幸夫(関西フィルハーモニー管弦楽団 総監督・首席指揮者)

〈〈 プログラム 〉〉

ホルスト / セントポール組曲 作品 29-2 第1楽章

Gustav Holst

St Paul's Suite, Op. 29, No. 2

I. Jig

芥川也寸志 / 弦楽のための3楽章 トリプティーク

Yasushi Akutagawa

Triptyque for String Orchestra

チャイコフスキー / 弦楽セレナード 第2楽章

Pyotr Ilyich Tchaikovsky

Serenade for Strings in C major, Op. 48

II. Valse

レスピーギ / リュートのための古風な舞曲と
アリア第3組曲

Ottorino Respighi

Ancient Airs and Dances, Suite No. 3

～ Profile ～

藤岡 幸夫(関西フィル首席指揮者)

Sachio Fujioka

日本指揮者界の重鎮であった渡邊暁雄最後の愛弟子。サー・ゲオルグ・ショルティのアシスタントを務める。

英国王立ノーザン音大指揮科卒業。最も才能ある EU 加盟国の若手指揮者に贈られるサー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞を、日本人にもかかわらず特例で受賞。1994 年ロンドン《プロムス》に BBC フィルを指揮してデビュー以降、数多くの海外オーケストラに客演。首席指揮者として毎年 40 公演以上を共演し 2025 年に 26 年目のシーズンを迎える関西フィルとの一体感溢れる演奏は常に高い評価を得、2025 年 4 月から総監督にも就任することが 2024 年 11 月に発表された。また 2019 年の首席客演指揮者就任直後から展開している東京シティ・フィルとの特徴ある活動は毎回大きな注目を集めている。放送出演も多く、番組立ち上げに参画し指揮・司会として関西フィルと共に出演中の BS テレ東『エンター・ザ・ミュージック』（毎週土曜朝 8:30）は 2024 年 10 月で 11 年目に突入、放送 500 回を越える人気番組。英シヤンドスから BBC フィルとの CD を 8 枚、ALM RECORDS から関西フィルとのシベリウス交響曲全集をリリース。著書に『音楽はお好きですか？』『続・音楽はお好きですか？』（敬文舎）。2002 年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。



©SHIN YAMAGISHI

関西フィルハーモニー管弦楽団

1970 年発足。2018 年公益財団法人化。2020 年楽団創立 50 周年。関西を代表するオーケストラの一つとして文化的・社会的貢献を果たすため、積極的に活動を続けている。指揮者陣は 2025 年 4 月より、総監督・首席指揮者：藤岡幸夫、首席客演指揮者：鈴木優人、アーティスティック・パートナー：リオ・クオクマン、名誉指揮者：オーギュスタン・デュメイ。また、永久桂冠名誉指揮者：飯守泰次郎（故人）。人間の営み

から生まれた音楽…『ヒューマニズム』をテーマに、聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開。2015 年には東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を、2020 年には門真市と「音楽と活気あふれるホームタウンパートナー協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視。演者と聴衆、舞台と客席、垣根を越えての交流を図り、関西出身の若手アーティストも積極的に起用している。クラシック音楽の裾野を広げる活動など、明確なビジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとして好評を博している。2014 年 10 月よりスタートした BS テレ東の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」に藤岡幸夫と共に出演中。2015 年には、スイス・ドイツ・イタリアの 3 カ国 5 都市を巡る楽団初のヨーロッパツアーを開催。2023 年 10 月にも、ベルギー・フランス・ドイツの 3 カ国 3 都市を巡る 2 度目のヨーロッパツアーを開催し、各地で大きな注目を集めた。飯守泰次郎×関西フィル「ワーグナー特別演奏会」（2021 年 1 月 23 日 ザ・シンフォニーホール）が、2021 年度音楽クリティック・クラブ賞本賞を受賞。山田和樹×関西フィルほか大阪 4 楽団「シューベルト交響曲全曲演奏会」が、2022 年度音楽クリティック・クラブ賞本賞を受賞。



(C) s.yamamoto

オフィシャル・ホームページ <https://www.kansaiphil.jp/>